



# 杉山たかのり ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel・Fax35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-gi.in.net/>

ブログ・ツイッター [杉山たかのり](#) フェイスブック [杉山孝教](#) で検索を

## 2015年度決算討論から見る西宮市政

9月議会は決算議会とも呼ばれます。審議は決算にとどまらず、新年度予算に対する議員の意見、要望を主張し、市の予算編成に大きな影響を与える役割も果たします。日本共産党西宮市会議員団の決算討論から市財政や問題点を紹介します。

### 2015年度も33億円の黒字に

2015年度決算は、一般会計、特別会計を合わせると歳入総額2634億8872万円、歳出総額2600億3104万円、前年度より、歳入で122億816万円、歳出で113億4642万円、それぞれ増額となっています。翌年度に繰り越すべき財源1億1261万円を差し引くと、実質収支総額は33億4506万円となり、2015年度も黒字となっています。

歳入では、消費税8%への増税による影響が平年度化し、地方消費税交付金が32億6538万円増額する一方、地方交付税は11億1479万円、臨時財政対策債とあわせると、19億2599万円の減額となっています。消費税増税に伴う法人市民税率引き下げにより、4億円程度の減収が見込まれていたものの、市税はほぼ前年度なみとなっています。用途の制約のない一般財源は、1100億円の水準を保っています。

### 財政危機どころか資金余裕は330億円に

市長選挙の際には「危機的な財政状況」だと市財政の状況をことさら厳しく表現していたわけですが、市長最初の決算では、最終的には基金の取崩しをせず、財政基金、減債基金の総額は221億円を維持、これに加え公共施設保全基金15億円、アサヒビール跡地購入貸付55億円、地方交付税を補填する臨時財政対策債未発行分32億円、財政見通しへの計上をなぜか忘れた西宮北有料道路整備の県貸付金12億円をあわせると、330億円を超える資金余裕を示す結果となりました。この財源を市民のくらし応援に十分に活用されていないといわなければなりません。



## 保育所待機児童が 969 人に(9 月 1 日現在)

今年 4 月 1 日現在の希望通り保育所に入所できなかった児童数は 636 人にのぼり、9 月 1 日現在では、さらに増えて、969 人となりました。

市では今年度から 3 年間で、1500 人の受け入れ枠拡大を方針化し、進めているところですが、教育こども分科会で市は、「12 月議会には進捗の詳細を報告したい」と明言しました。待機児童対策は「施設整備による受け入れ枠拡大」「保育士の確保」「保育所に入所できなかったこども(家庭)への支援」の 3 つの柱でとりくむとしていますから、保育士の処遇改善具体策も含めた 3 つの柱全般についての報告を求めます。

## 27 億円にもなった基金を国保料引き下げへようやく活用へ

国民健康保険料は、2015 年度は 23 億円もの基金があり、十分に可能な保険料の引き下げを実施せず、逆にこれまでの 10 億円の繰り入れを 7 億円に減額しました。決算では、基金はさらに 27 億円にまで積み立てられたのです。保険料は引き下げるべきだったことが結果として明らかになりました。日本共産党西宮市議会議員団は、27 億円の基金を活用して、国民健康保険料を引き下げることを強く求めてきましたが、保険料負担軽減のために活用できるように今年度中に基金条例を改正するとの答弁がありました。基金条例改正と新年度の保険料の引き下げを強く求めるものです。

## 消防力増強は課題 ところが消防職員が 3 年以内に 7 人も退職

消防力の増強についてです。国の消防力整備指針では西宮市の場合、消防署 13 消防職員 650 人となっていますが、現在 8 署所、426 人が現状です。総務分科会でも各委員から消防力の増強を求める意見がありました。ところが消防局では 2015 年度は定年退職ではない普通退職者が 10 人、うち 3 年以内が 7 人、これからという若い職員が多数退職しています。消防職員の確保を求めるものです。

なお、消防局は、今年度中にも西宮市に必要な消防力についての検討結果を示したいとの答弁があり、思い切った増強を求めるものです。



## 決算討論は「日本共産党だけ」西宮市議会の異常

9 月議会の決算審査は、新年度予算編成への議会の意見表明の機会。ところが近年、決算認定に対する討論をする会派が激減、2013、14 年は 2 会派、昨年、今年は日本共産党市議団のみ。他議会と比べると異常です。議員の役割が果たせるのでしょうか。

杉山議員が決算審査で所属する総務分科会が 2 度にわたって審議中断。その理由は委員長(主査)が審査中に居眠りで、答弁を求める市当局を指名しなかったから。近年、委員長職は能力に自信のある者が立候補してその任にあたっているはずなのに？